

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 愛の木放課後等デイサービス 鏡

公表日 令和8年 3月 2日

利用児童数 16

回収数 16

| | | チェック項目 | | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------------------------------|----|---|------|---------------|-----|-------|--|---|
| | | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 100% | | | | | 基準に従い、適切に空間の確保を行っている。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 100% | | | | 今の人数で丁度いい | 必要人員、勤務表を提示し、いつでも確認頂ける体制を整えている。今後も継続していく。 |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 88% | | | 12% | 支援カード等の工夫がなされている。 | 今後も継続していく。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 100% | | | | | 今後も継続していく。利用者の状況に応じて対応もしていく。 |
| 適切な 支援 の 提供 | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 100% | | | | | 保護者との共通認識が出来る様、日頃のやり取り等を今後も継続していく。事業所内参観の機会を設け、事業所内での様子を直接見て頂く機会を作っている。今後も継続していく。 |
| | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 100% | | | | | 今後も継続していく。 |
| | 7 | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 100% | | | | 聞き取りの内容や日頃の生活の様子を見て計画されていると感じる。 | 本人や保護者のニーズを受け、各々の成長に沿った支援計画を立て、それに基づいて支援を行っている。希望があれば支援会議等を計画する。 |
| | 8 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 88% | | | 12% | | 今後も継続していく。 |
| | 9 | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 94% | 6% | | | | 今後も継続していく。 |
| | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 100% | | | | 特に時間の取りやすい長期休暇の際は色々工夫を感じる。 | 特に下校時刻が早い時や休日利用の時、長期休暇中は目的に応じた様々な活動を積極的に取り入れていくようにしている。今後も継続していく。 |
| | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 19% | 13% | 25% | 43% | 特になくてよい。 | 希望されない保護者も多く、現状では実施していない。今後も保護者ニーズを踏まえながら実施を検討する。 |
| 保護 者 へ の 説 明 等 | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 100% | | | | | 今後も継続していく。 |
| | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 94% | | | 6% | | 今後も継続していく。 |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 58% | 24% | | 18% | | 保護者のニーズも伺いながら実施を検討していく。 |
| | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。 | 88% | 6% | | 6% | いつも相談ののってもらい助かっている。よく見て頂いている。連絡も密に行っている。 | 送迎時やノート、通信等を利用し、日頃から情報共有を行っている。今後も継続していく。 |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 100% | | | | | 今後も保護者の不安や悩みに寄り添い適切な支援に繋がる様取り組んでいく。 |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 94% | 6% | | | | 今後も継続していく。 |
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。 | | 82% | 6% | 12% | 夏祭り開催は良かった。 | 二年に一度保護者勉強会や夏祭り等を行い子どもたちも交えた懇親会を開催している。また、事業所での様子を参観して頂ける機会を今後検討中。 |

| | | | | | | | | |
|---------|----|--|------|-----|--|-----|--|--|
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 100% | | | | 相談しやすい環境にあると思う。 | 相談や状況の変化等あれば随時お受けしている。今後も保護者の不安や悩みに寄り添い適切な支援に繋がる様取り組んでいく。 |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 100% | | | | | 送迎時やノート、通信等を利用しながら今後も継続していく。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 82% | 12% | | 6% | | 今後も継続していく。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 88% | 6% | | 6% | | 今後も継続していく。 |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 76% | | | 24% | | 契約時に説明を行っている。定期的な周知も継続していく。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 70% | 6% | | 24% | | 半年に一度避難訓練を実施している。また、定期的にBCP訓練や研修を実施。様子等の発信も継続して行っていく。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 82% | | | 18% | | 定期的に事業所内の様子を発信している。今後も継続していく。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 76% | 12% | | 12% | | 今後も継続していく。 |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 100% | | | | いつもの様に過ごしていたか報告を頂いて助かっている。 | 今後も継続していく。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 88% | 12% | | | 本人の波があり日による。長期休暇の際は長く事業所で過ごせる為、子どもが特に楽しみにしている。 | 個々人に応じた活動を今後も工夫しながら取り入れていく。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 100% | | | | 共に成長を見守って頂いて有難い。事業所での様子を教えて下さるので有難い。社会性の育ちに繋がっていると感じる。 | 事業所の理念、個別療育と集団療育をバランスよく取り入れていること、活動そのものや活動環境を設定する目的などを保護者に随時伝えることを今後も継続していく。 |